

新庁舎建設事業 News ⑫

財政課 39-2306

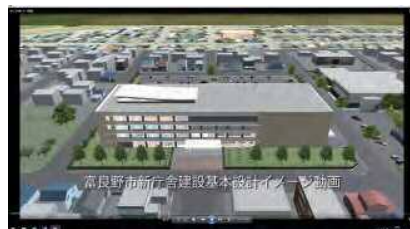
新庁舎建設事業の進捗状況をお知らせします。

新庁舎建設「基本設計」をまとめました

新庁舎建設基本計画にもとづき、建物の概要や平面計画などの条件整理を行い、市民説明会やパブリックコメントで寄せられた市民のみなさんのご意見を参考に、令和元年9月に基本設計をまとめました。

今後はこの基本設計をもとに、より詳細な設計を行う実施設計へと進めていきます。

なお、基本設計の内容は行政情報コーナー、市ホームページなどでご覧いただけます。また、基本設計をもとにしたイメージ動画を市ホームページで配信しています。



新庁舎建設基本設計イメージ動画を配信しています。



基本設計案の市民説明会を開催しました

基本設計をまとめるにあたり市民説明会を開催し、市民のみなさんと意見交換を行いました。くわしくは行政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

- 開催期間 8月29日～9月4日
- 開催場所 市内6カ所（文化会館、山部福祉センターほか）
- 参加者数 172人



—— 主な意見の抜粋 ——

浸水対策は大丈夫？

100年に1度のハザードマップでは浸水区域0.5mのため、新庁舎は床レベル0.5m嵩上げや重要設備の上層階設置のほか、1000年に1度のハザードマップも考慮し1階が浸水する大災害に対応するため、1階と2階以上で設備系統を分け、建物の安全性と業務の継続性を確保していきます。

文化会館の跡地はどうなるの？

文化会館跡地は、解体後に大ホール利用者などの臨時的駐車場にすることを予定しています。将来的には他の活用検討の可能性も想定し、舗装工事は行わず敷砂利を予定しています。

1階の総合窓口とは？

1階総合窓口は、総合案内や利用頻度の高い住民票・証明書発行の窓口を想定しています。また、2階市民窓口は、説明が必要な手続きや相談業務などの窓口を配置します。将来的には情報通信技術（ICT）の活用により、1階総合窓口で取り扱う業務の拡大や土・日曜日の対応なども検討していきます。

面積の増加はどこ？何のため？

基本計画では面積8,200㎡を目標としていましたが、利用団体や市民からの要望を検討した結果、基本設計では約8,700㎡となりました。主に新設する（仮称）子どもの遊び場や大ホールのリハーサル室の部分で増加となっています。

子どもの遊び場は土日も使えるの？ Free Wi-Fi を使えるようにしてほしい

（仮称）子どもの遊び場は、貸館のある市民活動エリアに配置しますので、貸館が利用できる開館時間、土・日曜日でもご利用いただけます。また、1階市民活動エリアは、公衆無線LANが利用できる設備を備えています。

エレベーターは何人乗りで何基つけるの？ エスカレーターは付けないの？

エレベーターは13人乗りで、車いすやストレッチャーが入るものを1基設置します。エスカレーターは設置費や維持費が高額なため設置は計画していません。足の不自由な方などはエレベーターをご利用いただくようお願いします。